

令和5年度第42回別府市人権教育学級閉級式

日 時 令和6年2月15日(木) 11:35~12:00
場 所 別府市中央公民館 講座室

1 開式のことば 2 あいさつ(概要)

(1) 別府市副市長 阿部 万寿夫 (市長代理)

令和5年度別府市人権教育学級の閉級式にあたりまして、皆様へ一言ごあいさつを申し上げます。

- ・学びを進めてきた受講生への感謝
- ・42回を迎えた人権教育学級開催に向けて尽力していただいた関係者へのお礼
- ・平成28年に施行された差別解消3法と人権課題

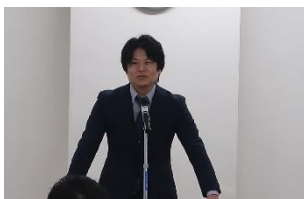
別府市は、今年4月で市制100周年の節目を迎えます。次の100年に向けて教育・啓発の更なる責任があると考えています。引き続き、皆様にはこの人権教育学級での学びをこれからの人権のまちづくりに活かしていただけることを願っています。

結びになりますが、本日までご出席の皆様方の今後ますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。閉級式のごあいさつといたします。



〈阿部万寿夫 副市長〉

(2) 別府市PTA連合会 副会長 中村 悟



〈中村悟 市P連副会長〉

令和5年度別府市人権教育学級の閉級式にあたり別府市PTA連合会を代表いたしまして、皆様へ一言ご挨拶を申し上げます。

- ・子どもがうっとうしいと感じる親のセルフランキングの紹介
- ・この学級で人権について学べたことは素晴らしい。ここで勉強したことをお子さんにしっかり話していただくと子どもたちも頑張って勉強しようかなというポジティブな気持ちとなる。

最後に、これからもご協力をお願いいたしまして私の挨拶とさせていただきます。

3 主催者・共催者紹介

- ・阿部万寿夫副市長
- ・中村 悟市PTA連合会副会長
- ・古本昭彦教育部長
- ・田辺裕市民福祉部長

4 人権教育学級一年間のまとめ

・「人権教育学級ホームページ」の閲覧について ・今後の講座の希望 ・学習の場の活かし方 ・講座の感想
この一年間、ご多忙の中、人権教育学級にご参加いただき、誠にありがとうございました。7回の開催で延べ280人のご参加をいただきました。(第4回を除く)来年度も人権についての貴重な学びの場になることを願っています。

5 受講生代表のことば 別府市立山の手小学校PTA代表 前田 あかね

人権問題については興味がありましたが、書籍等を読む以外には専門家の先生のお話を聞いたり学んだりといった経験はあまり多くはありませんでした。

- ・8月開催の「破戒」の映画鑑賞会と1月開催の部落差別問題での学び ・貴重な学びの機会の必要性
- ・交流の場の要望

終わりになりますが、今年度も人権教育学級を企画、実施していただけたことに感謝をいたしております。来年度、再来年度も学びの会が開催される事を願って結びのことばといたします。

6 閉式のことば